

若竹だよい

- 【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にできる人間となろう
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等



【巻頭言】

上棟式

園長 宮竹 恒

10月26日(水)大安、秋晴れの良き日に「若竹学園分校増築工事」上棟式を執り行うことが出来ました。

最初に理事長先生に、工事の安寧を祈念して頂きました。ご挨拶の中で、上棟式の意味、学園分校増築に込められた願いを子どもたちに分かりやすく教えて頂きました。

コロナ禍ということもありますが、時代とともに上棟式を行うことも少なくなっていると聞きます。子どもたちにとっては、貴重な体験であり、学園の良き思い出の一つになることを願っています。

上棟式という節目を迎えることが出来たのは、多くの方々のご支援のお陰です。

学園の子どもたちの健やかな成長を願い、見守って頂いている方々にあらためて心より感謝申し上げます。



子どもたちが将来、「自立」した生活を行うことが出来ることを大きな目標に生活訓練を始めました。「自立」には、年齢によっても段階がありますし、個人によっても違いがあります。今回は、中学3年生を対象に家族療法棟を利用して1泊2日で行いました。実施に至る準備の段階で職員と子どもの話し合いを行い、日課・手順書を作成する等の工夫をしました。

子どもによって課題も違います。自分で時間を守って生活することが目標になる子どもいますし、自由な時間をどのように過ごすかが課題の子どもいます。集団を離れ、一人の時間を体験すること自体が大切な子どももいます。生活訓練は、子どもたちが自分のことを考えられる貴重な時間にもなりました。

A男

【目的】自分ができる事、出来ない事を知る。

【感想】楽しかった。またしたいけど、テスト期間以外がいいな。

B子

【目的】決められた日課に沿って生活する。

【感想】寂しかったけど、頑張った。

C子

【目的】整理整頓して、過ごしやすい環境を作る。

【感想】もっと長い期間してみたいな。



献立 レンジで作るクレープ

今回はホッププレートを使わず、電子レンジでクレープ作りにチャレンジしてみました。



作り始める前は、ホットケーキミックス粉がちゃんと電子レンジの熱で仕上がるのか不安がありました。生地の準備とトッピングに入れるフルーツ等を切る班に分かれて協力して

作りました。生地の混ぜ合わせは、泡だて器を使用したのですが、1人では大変でしたが、皆でやれば問題なくできました。しかし出来上がった生地を薄く伸ばす作業が至難の業で悪戦苦闘しましたが、職員と一緒に考えて乗り越えました。仕上げのトッピングは、それぞれ拘って仕上げていました。どのクレープも彩りある美味しい物ができました。電子レンジで作ると、生地がもちもちでした。また火傷をする恐れが無く、後片付けも短縮する事ができました。実際にやってみて色んな気付きがありました。



消防設備点検をして頂いている工務店の方から火災時の対応を教えてくださいました。火災時にどれくらいの時間、館内にいると危機的



な状況になるのか、どの程度の火災なら消火器を使用すべきか等について大人も子どもと一緒に学ぶことができました。消火器の使い方についても実際に教えていただきました。

訓練用の水が入った消火器を使って恐る恐る触って実際に水が勢いよく噴射すると、驚くような反応を見せる子や淡々とこなすような子がいました。消火器の使い方を理解し、体験することで有事の際に、役に立っていくように感じました。





10月19日に講師の先生にお越しいただいて盲導犬・聴導犬・介助犬について学び、実際に触れ合える貴重な体験をすることができました。ゴールデンレトリバーとトイプードルの2頭が来てくれました。講師の先生から補助犬について、子どもにも分かりやすいお話があり、真剣に聞いていました。



2頭とも講師の先生の指示にしっかりと従い、とても賢い印象を受けました。また、人懐っこく子どもたちにも近付いて来てくれて、撫でてもらえたら尻尾を振って喜んでるのがとても可愛らしかったです。

動物に触れあえ子どもたちは、穏やかな表情をしていました。動物の持つ癒しの力を改めて感じる事ができました。また、機会があれば是非来て頂きたいと思いました。

10月行事

1日・15日・29日	図書館
26日	上棟式
29日	誕生日ケーキづくり
31日	買物外出

在籍人数

令和4年11月1日現在

区分	県内(人)	県外(人)	合計(人)
小学生	2	0	2
中学生	7	1	8
合計	9	1	10

ご寄付ありがとうございます。

明治安田生命様

消毒液沢山

編集後記

今年も紅葉が美しい季節になって参りました。秋と言えば、皆様は何を思い浮かべますでしょうか？ 学園では、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋等を子どもたちと感じながら、過ごしています。 井上

第433発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール wakatake@4on.or.jp

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒

青峰・若竹学級だより 11月

修学旅行

10月11・12日に小学6年生と中学3年生で修学旅行に行きました。

1日目は平和記念公園へ行きました。広島平和記念資料館では、原爆で溶けたガラスなどの実物資料や被爆した方々の体験談などが書かれたパネルを見たことで、原爆の威力や恐ろしさを痛感している様子でした。

また、原爆ドームや原爆の子の像などを見学しました。像のある碑文や捧げられた千羽鶴などを見て、あらためて戦争とは何か、平和とは何かについて、深く考えている様子でした。



2日目は宮島の、厳島神社に行きました。海に作られた神社や海上の大鳥居などの世界遺産を間近で見て、日本の歴史について学びました。

また、宮島水族館の見学もしました。魚類の展示だけでなく、アシカのショーも体験しました。とても楽しそうに動物たちとふれあっていました。



合同調理実習

家庭科の時間として、小学生・中学生の合同調理実習でどらやき作りをしました。

粒あん・こしあんから好きな方を選んで作りました。みんなとてもきれいな丸形のどらやきを焼くことができました。



選択活動

10月になると遍路小屋の近くで柿や栗が採れるということで、選択活動の際に遍路小屋に行きました。

鳥に食べられて数が少なくなっていたり時期が少し早かったのか青い実があったりしましたが、その中でもきれいな色の柿を採りました。完全に熟した実もあり、とてもおいしそうに食べていました。

